

平 成 30 年

第 4 回太宰府市定例教育委員会会議録

平成30年 3 月 28 日

太宰府市教育委員会

平成30年第4回（3月）定例教育委員会会議録

1 開会及び閉会に関する事項

- 1 日 時 平成30年3月28日（水）
午後2時00分開会
午後2時36分閉会
- 2 場 所 太宰府市役所4階 大会議室

2 出席委員の氏名

| | |
|-----|-------|
| 教育長 | 樋田京子 |
| 委員 | 武藤佳穂里 |
| 委員 | 桑野裕文 |

3 欠席委員の氏名

| | |
|----|------|
| 委員 | 野中秀典 |
|----|------|

4 委員を除き会議に出席した者の職氏名

| | |
|------------|------|
| 教育部長 | 緒方扶美 |
| 教育部理事 | 江口尋信 |
| 学校教育課長 | 森木清二 |
| 文化財課長 | 城戸康利 |
| スポーツ課長 | 安恒洋一 |
| 文化学習課長 | 百田繁俊 |
| 社会教育課長 | 中山和彦 |
| 指導主事 | 堀浩二 |
| 指導主事 | 井上和信 |
| 指導主事 | 田中稔彦 |
| 教育支援センター室長 | 古賀信行 |
| 教務係 | 白石康子 |
| 教務係 | 瓜生美咲 |

3月定例時教育委員会会議次第

1 開 会

2 今回会議録の署名委員 桑 野 裕 文 委員

3 報 告

(1) 教育長報告

(2) 3月定例議会一般質問報告

(3) 各課・館の月間主要行事報告

(4) 各課・館の月間主要行事計画

4 審 議

議案第8号 平成30年度太宰府市教育施策要綱（案）について

議案第9号 教育委員会事務局職員の人事について

5 閉 会

午後 2 時 00 分 開会

○樋田教育長

皆さん、こんにちは。

今日は野中委員さんが欠席をされておりますので、ただいまの出席数は 3 名でございます。定足数に達しておりますので、平成 30 年第 4 回太宰府市教育委員会 3 月定例会を開催いたします。

それでは、直ちに本日の会議を開きます。

議事日程はお手元に配付しているとおりでございます。

[会議録の署名委員]

○樋田教育長

今回の会議録の署名委員は、会議規則第 14 条第 2 項の規定により、桑野委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

[教育長報告]

○樋田教育長

それでは、次に報告に入ります。

教育長報告ということで、前回、3 月 22 日に臨時教育委員会を開かせていただきまして、教職員の人事案件につきましてご承認をいただいたところでございます。その後、23 日に臨時校長会を開きまして、各学校に内示を行っていただきました。人事異動申立書が 1 件提出されましたけれども、原則に基づいて処理をさせていただいております。

一番の懸案事項は、常勤講師の先生が大幅に不足をしていることです。これは県内どこでもございまして、筑紫地区も全部と言っていいと思いますが、小学校は特に多いんです。今、教育事務所も懸命に講師の先生を探しているという状況でございますが、あまりにも数が多いので、各教育委員会、各学校にも講師を希望される方を探してほしいというご依頼が前々から来ておりました。今、手を尽くして、事務所と連携をしながら、人材確保ということで努めているところでございます。当初は 14 名ということでしたけれども、10 名ぐらいになりつつあります。ただ、それでもまだまだの数でございます。

報告は以上です。何かご質問、質疑はございませんか。よろしいですか。

[各委員 なしの声]

○樋田教育長

それでは、これで質疑を終わります。

[3 月定例議会一般質問報告]

○樋田教育長

次に、3 月定例議会の一般質問報告に入ります。

教育部長が説明します。

○教育部長

それでは3月定例議会の報告をさせていただきます。

会期が、2月22日から3月20日までの約1カ月間ございまして、その中で一般質問については、3月7日水曜日と3月8日木曜日に行われております。5名の議員のほうから、教育部に関連する質問が出されております。かいつまんでご説明をさせていただきたいと思っております。

まず、徳永議員から、本市における部落差別解消推進法の施策についてということでご質問がありました。質問の要旨は、下に書いている七つの項目についてです。基本的に市長からご回答を申し上げた後に、市民生活部長から項目ごとに詳しい説明をしております。

徳永議員からの2問目ということで、再質問の中で、教育部に関する部分としましては、教育と啓発ということで、大学に入学するまでに部落問題を知らないという学生が3分の1ぐらいあるということで、本市においても地区のある学校、ない学校での学習内容の差があるのではないかとか、人権学習がしっかりされている学校は確かによく学んでいるけれども、違う学校については差があるのではないかと等々の質問が出されまして、それについては江口理事から、各学校で編成するカリキュラムの中に、9カ年カリキュラムと社会科カリキュラムという、どの学校でも実施できる内容のものをもとに教育をしているということで、ご回答を申し上げます。

そのほかについて再質問が少し出ておりますけれども、友田市民生活部長から回答しております。やはり啓発を今後どのようにしていくかというのが教育部の課題ではないかということで、こちらの質問は終わっております。

それと門田議員から、市長の公約の中での中学校給食についてどのように考えてあるかということと、財源の確保についてということのご質問が出されております。こちらの中で門田議員が聞かれているのは、やはり市長の公約に上がっております他市との関係、他市と連携して行うということの具体的な内容や、財源をどのように確保していくのかということについて質問が出されましたけれど、こちらについて市長みずから、今後の課題としていろいろ検討していくということで、ざっくりとですが回答をされております。すぐにでもできるものはすぐにでも動いて実施していきたいという様な内容です。

続きまして、長谷川議員からも同じく中学校完全給食について、市長の考える中学校完全給食についてどのようなものであるかということのご質問がありました。これにつきましては、自校方式であったり、センター方式であったり、親子方式であったり、兄弟方式であったりということが例として長谷川議員のほうから出されましたけれども、これも市長がご回答されまして、保護者の負担がなくなるようなことを早急に内部で検討を進めるように準備していくというご回答です。

次に2日目に入りまして、原田議員から、とびうめアリーナ周辺の道路整備と、それに関連する体育館の出入り口の標識が小さいというご質問がされております。こちらについては基本回答で申し上げましたけれども、確かに見にくいということと、今後については指定管理者と協議の上で、新しい看板を設置する方向で検討しますということでお答えをしましたところ、新しくついた信号ですね、これに直接矢印をつけることができないかというご質問が出ましたけれども、これについては建設経済部長から、信号の管理が警察ということで、それは非常に難しいということでのお答えをして、今後、改善を図ってくだ

さいということで質問のほうは終わっております。

続きまして、最後の質問としましては、笠利議員から、市内の授業協力者についてということでの質問が出されております。質問の趣旨としましては、コミュニティ・スクールとなったことで、市の授業協力者に謝礼というか費用弁償等が減額されているのではないかとということで、もっと授業協力者について予算をつけてほしいという趣旨のご質問だったかと思われまます。このことについても江口理事から、昔の指導要領と現在のものが少しだけ変わってきているということと、回数だけを割り振っているのではなく、各学校の実態に応じた形で授業協力者の割り振りを行っているということ、あとは学校の希望の上でちゃんと配当しているにもかかわらず、特定の学校についてはそれをうまく活用できていない現状があるということでお話をしております。

このような形で一般質問のほうは終わっております。

先ほども教育長からお話がありましたけれども、最終日の3月20日の日に教育長の人事案件ということで議会に出されまして、新教育長を全員の一致で可決という形でご承認いただいている次第です。

以上です。

○樋田教育長

説明が終わりました。質疑を行います。何かご質問、ご意見ございませんでしょうか。よろしゅうございますか。

[各委員 なしの声]

○樋田教育長

これで質疑を終わります。

[各課・館の行事報告及び行事計画]

○樋田教育長

次に、各課・各館からの行事報告及び行事計画に入ります。

報告については必要分のみで、計画を中心にとということで、各課から説明をします。社会教育課長、お願いします。

○社会教育課長

3月の行事報告になります。行事報告につきましては、紙上での報告とさせていただきます。

12ページをお開きください。

4月の行事計画ということで、社会教育課は6日と20日金曜日が定例の夜間街頭補導を22時から行います。

14日土曜日が子ども会育成会連合会の総会となっております。14時からです。プラム・カルコア太宰府で行います。

23日月曜日、10時から婦人会の総会になっています。

社会教育課は以上です。

○樋田教育長

学校教育課、お願いいたします。

○学校教育課長

3月の行事報告でございますけれども、10ページ紙上のとおりでございます。

12ページをお開きください。4月の行事計画について説明をいたします。

4月2日月曜日、14時からでございます。小中学校教職員辞令交付式、市役所4階、こちらの大会議室で行います。

6日金曜日でございますけれども、小中学校の始業式。

10日火曜日、午前10時からでございますが、中学校の入学式が行われます。

11日水曜日、午前10時からでございますが、小学校の入学式が行われます。

17日火曜日ですけれども、全国学力・学習状況調査が実施される予定でございます。対象学年は小学校が6年生、中学校は3年生です。対象の教科ですけれども、小学校が国語と算数、今年から理科、それから中学校も国語と数学と理科になっております。

それから最後ですが、23日月曜日ですけれども、11時からつばさ学級の開級式が行われます。

学校教育課からは以上でございます。

○樋田教育長

文化財課、お願いします。

○文化財課長

文化財課です。

10ページ、3月の分をごらんください。

10日で第11期の太宰府発見塾、10回終わったわけですが、年間を通しまして237人の方が塾生として登録され、177人の方が修了をされました。修了率としては75%程度でございます。

それから28日、今日午前中、文化財の専門委員会が文化ふれあい館で行われました。今回は前回の教育委員会で諮問の承認をいただきました、齋藤家の絵師の画稿の一括史料について審議をいただきまして、文化財にするのが適当であろうということを委員の皆様全員賛成で決定をしたところでございます。来月の委員会で、その答申についてご報告、ご承認と、市の指定文化財のご承認をお願いすることになると思います。

それから12ページに移りまして、4月の行事ですが、15日、水城館開館1周年イベントということで、水城館開館して1年ちょっとになりますが、1万1,000人を突破して、本家の政庁の横の展示館より多い状況になってきております。カラーのチラシがあるのですが、これがその行事の内容でございます。指定管理者であります古都大宰府保存協会が主催して、1周年イベントとして1日、チラシの裏面にある1から6のメニューで実施します。

文化財は以上です。

○樋田教育長

スポーツ課、お願いします。

○スポーツ課長

3月の主要行事は10ページをごらんください。

一番最後に、関屋・向佐野線、プールの前の道路工事ですが、本日完了予定でしたが、少しおくれており、今月いっぱいぐらいまでかかる見込みと、担当課の判断では出ていません。

また、今日午前中、入り口のほうにミキサー車がとまっておりまして、利用者がプールに入れないというような苦情が出ており、プールの職員が駐車場に出て、出口のほうで出入り口両方にして交通整理をしたということで報告を受け、建設課にも報告しております。現在ミキサー車は移動しております。

続きまして4月の分ですけれども、12ページをお願いいたします。

16日にスポーツ推進委員会の定例会議を開催し、新たに委嘱状を交付する予定でございます。

18日はスポーツ少年団の総会を開催させていただきます。

22日が第65回太宰府柔道大会・第5回国士舘杯柔道大会をアリーナで行います。

24日は定例のいこいの家事業です。

29日は第65回太宰府剣道大会・第5回国士舘杯剣道大会をアリーナで行う予定です。

以上です。

○樋田教育長

文化学習課、お願いします。

○文化学習課長

文化学習課の3月の行事につきましては、11ページをごらんください。

17日の文化講演会におきましては、小学生をはじめとする若い方にも今回は多くおいでいただきまして、アンケートも非常に好意的なご意見を頂戴したところであります。

続きまして、4月でございます。12ページでございます。

ここには図書館の行事1件のみを上げておりますけれども、現在、新年度の主催講座の募集を広報等を通じて行っており、まほろば市民大学をはじめ、各種講座を5月、順次開講する予定で準備を進めているところでございます。

以上でございます。

○樋田教育長

報告と計画の説明がありましたが、ご参加いただいた分もおありだと思いますし、もう少し詳しく聞きたいというようなことはございませんでしょうか。よろしいですか。

[各委員 なしの声]

○樋田教育長

入学式の出席者の確認等につきましては、協議事項の中で再度取り扱うこととなりますので、またそのときに疑問点があったらおっしゃってください。

それでは、質疑を終わります。

[議案第8号 平成30年度太宰府市教育施策要綱（案）について]

○樋田教育長

これから審議に入りたいと思います。

議案第8号を議題といたします。

それでは、教務係長のほうから朗読をお願いいたします。

○教務係長

議案第8号、平成30年度太宰府市教育施策要綱（案）について。

標記について、承認を求める。

平成30年3月28日、太宰府市教育委員会教育長、樋田京子。

○樋田教育長

社会教育課長、お願いします。

○社会教育課長

平成30年度太宰府市教育施策要綱（案）についてですが、本市の教育施策要綱は、教育基本法の理念を踏まえて、国や県の教育施策及び太宰府市の総合計画に基づいて基本目標を定め、教育委員会活動の充実を図り、学校教育、人権、生涯学習・スポーツ、社会教育、文化芸術、文化遺産に関する施策の実現に向けた取り組みを推進していくため作成するものとしております。

そこで、平成30年度のこの要綱の作成に当たっては、まず1月の定例教育委員会において、事務局より各課において作成いたしましたものを提案させていただいて、書式の変更の点や取り組みの内容等についてご協議いただいたところです。そして委員さんからご意見を頂戴したものを反映させて、2月の定例教育委員会においても再度協議をいただきました。この3月定例教育委員会においては、最終的な案としてご提案させていただいているところです。ご審議いただきますよう、改めましてよろしくをお願いいたします。

なお、今後の進め方についてですが、本日ご承認いただきましたら、まず庁内の部長会議への案件提出とさせていただきます。その後、4月10日に開催されます定例議員協議会での説明、そしてそこで説明後、市のホームページに掲載。同時に、各小中学校に通知するという形で、説明してまいろうと思っております。

説明は以上です。

○樋田教育長

1月から3カ月にわたっての協議を重ねてきまして、内容の検討も十分にさせていただいたと思います。その中で、ぜひ皆様方からこの教育施策要綱について、大きな観点でも結

構ですし、気づかれたこととか、さらなるご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

桑野委員さん、いかがですか。

○桑野委員

こちらのほうは28年、29年と、ちょっと中身の項目の立て方ですとか表記方法、たしか樋田新教育長のご提案もあり、新しくリニューアルしたかなと思って、再度、もう一度読み直しているところです。非常にまとまっていますし、もう数回にわたって私たちも目を通したわけですから、基本的にはこれで私自身はオーケーかなと思っております。あとはやはり、せつかく示した以上は、それをやって初めて成功なわけですから、それも文面的に微妙な表現が、ぼかしてというのがあれば、具体的に「します」という文言もあれば、そうすればそういった具体的なものはやはり実際、一步進んで、例えば委員会を設置するならすると。また、検討する、ほんとうに検討する。いつごろまでに検討するとかっていうことが、まず進むのかなと思います。

そういう意味では、先ほど説明の中に、案件として示して、それから議会にというような言葉があったと思いますけれども、この中で大きな案件といった場合は、どういうのを指してさっきおっしゃったんですかね。

○樋田教育長

中山社会教育課長。

○社会教育課長

部長会議のほうで、太宰府市の30年度の教育施策要綱がこういう形でできましたということ、まず教育部長から説明していただくようになろうかと思えます。それでまたいろいろなご意見や、今、桑野委員さんが言われましたような内容も含めて、こうしていったらいいんじゃないという意見は出ようかと思えますが、基本、教育施策要綱を扱うということじゃなくて、今後の進め方の部分でご意見はいただくかもしれませんので、一応報告という形で出させていただけようと思っております。

以上です。

○桑野委員

おそらくこの手のものは予算が伴うわけで、予算の裏づけがあり、近々にスタートするようなものという、例えば何か屋内運動場、何とかの増改築とか、いろんなことがあります。その中ではっきりわかっているところで、もう予算がつき、具体的に動き始めるというのがあれば、示していただければ。

○社会教育課長

そうですね、それぞれの課で持っていますので、それぞれの課長のほうがその部分はわかるかと思うんですけど、例えば今言われました公共施設ですね、9ページになろうかと思えます。これにつきましては今予算が、当初予算でとれていますもので、一応上げさせ

ていただいていますので、ここでいう工事は30年度に実施することで、もう決定していると、やっていくことでもう決まっているということですね。ほかのところは、社会教育でいえば、人権教育につきましても、当初の予算で大体上げさせていただいております。

14ページなども、家庭や地域の教育力の向上や、青少年育成事業の実施と団体の育成、課題はいろいろありますけど、一応、それぞれの団体が活動するための補助金や、いろいろな手だての予算は一応上げている内容になっております。ほかの課もそのような形で上がっているんじゃないかとは思っています。

○桑野委員

ありがとうございます。予算を確保できているものを上げているみたいなニュアンスでおっしゃったので、ぜひこれは確実に実施していかなくちゃいけないんだろうなと思いつつですね。

やはり今の世の中スピード感を持って、上げたものはやっぱりやっていくと。それはある意味では、太宰府市民の方々の協力、理解をより得る形だと思うので、机上の空論ではなくて、書いてあるものはやはり、少しでも確実に実行しているという形はすべきかなと思って、そういう意味では予算的な裏づけもある程度できているというようなことですので、これは大丈夫だなと思って、ちょっと安心したところです。

○樋田教育長

ありがとうございます。

武藤委員さんはいかがでしょう。

○武藤委員

桑野先生が言っていたように、やっぱりこれで私は大丈夫だと思っております。ほんとうにこれに向けて私たちも働きかけていきたいと思っております。これで大丈夫だと思っております。ありがとうございます。

○樋田教育長

ほかによろしゅうございますか。

[各委員 なしの声]

○樋田教育長

では、これで討論を終わらして、採決を行います。

議案第8号を承認することに賛成の方は挙手をお願いいたします。

[各委員 挙手]

○樋田教育長

全員挙手でございます。したがって、議案第8号は承認をされました。

ここでちょっとお諮りいたします。議案第9号が人事案件でございますので、会議を非公開にしたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

[各委員 異議なしの声]

○樋田教育長

じゃ、異議なしと認め、お諮りしたとおり、これより非公開といたします。
では、審議を進めます。

[非公開]

○樋田教育長

それでは、これで質疑を終わりました。採決を行いたいと思います。
議案第9号を承認することに賛成の方は挙手をお願いいたします。

[各委員 挙手]

全員挙手でございます。したがって、議案第9号は承認されました。
ここで非公開を解きたいと思います。

これをもって3月定例会を閉会したいと思いますが、ご異議ございませんか。

[各委員 異議なしの声]

○樋田教育長

それでは、ご異議なしと認め、これをもって3月定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後2時36分 閉会